

2024年

317号

10月23日(水)

ねんきん越谷

全日本年金者組合越谷支部

〒343-0845

埼玉県越谷市南越谷2-13-49

(越労連内)

TEL・FAX 048-989-2472

E-mail keyaki-n@biscuit.ocn.ne.jp

**一人ぼっちの高齢者を
なくそう！
多くの仲間の参加で
新しい仲間を
迎え入れよう！**

秋の仲間増やしを楽しい行事と、年金生活者の要求を実現するため、皆さんのお力をお貸しください。

私たち年金者組合は新しい会員を増やさなければ、施設等に入所するなどで退会者が入会者を上回ってしまいます。現在の自公政権では、物価上昇に対し年金引上げが上回る施策を実現することは見込めません。年金だけでは生活できない現状を変えるには、まずマクロ経済スライドを廃止又は一時停止し、物価上昇以上に年金を引上げる制度にしなければ、年金だけで生活できる事は見込めません。

越谷支部では、10月・11月「秋の仲間増やし月間」で11名の仲間を増やす事としました。現在あるクラブ活動、行事や、新しく麻雀クラブ・おしゃべり会等も検討し、楽しく誰でも参加できる行事を企画していきたいと思えます。会員一人一人のお力をお借りし、年金生活者の生活と権利を守るため年金者組合を大きくしていこうではありませんか。

越谷支部長 和田幸雄

第74回シティウォーク 越谷市で一番新しい老人福祉センター「ひのき荘」へ

10月に入り、やつと秋めい
てきました。第74回シティウォー
クは10月2日(水)に実施、
この日は30度を超える真夏日
でした。この日の目的地は
「ひのき荘」。越谷には4つ
の老人福祉センターがあり、
この一年半支部の行事で「ゆ
りのき荘」「くすのき荘」

「けやき荘」の3つに行きま
した。「ひのき荘」は一番新
しい老人福祉センターです。
9時に新越谷駅前広場に集
まったのは都築タイ子さん、
足立秀機さん、高橋三郎さん、
鈴木とし江さん、不破千代江
さん(写真左から)、五十嵐
光範さん(写真撮影)の6人
でした。晴天の真夏日という
こともあり、日陰を選びなが
らまずは流通団地にある越



谷市場へ。途中ベルクで休憩
とお弁当などの買い物。そこ
から10分ほどで葛西用水にぶ
つかります。用水沿いは木陰
で気持ちの良い道でした。
用水の端から10分ほど陽射
しの中を歩くと越谷市場です。
都築さんは以前ここで働い
ていたことがあったそうです。
ここでは、市場の見学と、
テレビの「プレバト」で紹介
されたスプレーで閉じられた
シャツターに描かれたスプレ
アート(千原ジュニア、南海
キャンディーズのしずちゃん
など)を見る予定でしたが、
私の事前調査が甘く市場は水
曜日は休みでした。そのため
休憩のみとなりました。

武蔵野線の下をくぐり、蒲
生側へ出て、谷古田河畔緑道
を「ひのき荘」に向かいまし
た。谷古田河畔緑道は春は桜
がきれい、以前桜の花見ウォー
クをしたほどなので、木陰を
歩く事ができました。秋なの
で、赤と白の彼岸花が河沿い
に咲いていてきれいでした。
途中で写真をとりました。
「ひのき荘」までの最後の15
分ほどは、木陰もない道のり
でした。途中で鈴木とし江さ
んは体調が悪く(2面へ続く)

点 晴

日本の農業を 守りましょう

今年の夏、スーパーや米屋の店頭から米
が消え、「米が買えない」ことが各地でお
きました。主食の米が手に入るかどうかは
死活問題です。
▽米不足の実態・実情を把握し関係者の
声を聞く▽政府備蓄米の活用も含め、生産
者団体や流通・小売業界と協力し店頭で米
が十分に回るようにする▽フードバンク・
子ども食堂へ備蓄米を緊急に支給できるよ
うにする。農民運動全国連合会と新日本婦
人の会が共同で、政府に緊急対策として備
蓄米の放出と、米農家への支援を求めまし
た。昨年の高温障害による品質低下や、8
月の宮崎・日向灘地震で政府が発した南海
トラフ地震臨時情報を受け、消費者が米を
買いに走ったことが要因と政府は言ってい
ましたが、米の供給量が少なかったことが
最大の原因です。スーパーや米屋に出回る
量が減り、価格の高騰と、店頭で米が買え
ない事態となりました。高騰しているのは
一部のスポット価格で、相対価格で上昇は
10%程度で大きな影響はないと、何ら対策
を取らず、その結果、8月以降の事態を招
きました。生産基盤が弱体化しているの
で、今後も続く危険があります。政府は、来
年の6月末在庫を今年より少ない152万ト
ンと見込んでいます。来年も米不足が再燃
する可能性があります。自民党政府が「コ
メを作るな」と減反政策を押し付けてきた
結果、需要が少し増えると、米不足と価格
上昇となり、消費者の米離れが進む悪循環
が生じます。「備蓄米の活用」の緊急対策
とともに▽減反政策の押し付けをやめ、ゆ
とりを持った生産▽農家への価格保障、所
得補償などの施策で、農家が安心して米作
りに取り組める条件をつくり、食料自給率
の向上にむけて人と環境にやさしい農政へ
の転換が求められています。
越谷年金者組合は11月10日(日)に「い
も煮会&誕生会」を中央市民市民会館前の
中土手で12時から行います。
秋の収穫物と運動の成果を持寄り、秋の
一日を共に楽しみましょう。(2班 川原)

11月8日(金) 「年金フェスタ」(日比谷野音)

参加される方は 新越谷駅上りホーム最後尾に11時にお集まりください